



中城小

一学期終了!

中城小学校
児童数370人
学級数22クラス
発行者
校長：新垣 剛志

長い夏休み！ 充実した日々に！

【活躍!!児童会役員】

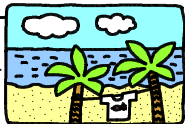
7月8日に児童会役員5名が西原町さわふじホールにて、3市町村中学校フォーラムに特別に参加しました。現状の生徒会をいかに活性化するかについて討議しました。参加した児童会役員にも学びの多いフォーラムでした。



六十八日間の一学期が今日で終わります。今年度は、コロナ禍以前の学校運営が実施できたことで学校を開放し、保護者や地域の方々と関わりを持ち、子どもたちの学びを充実させるコミュニケーション・スキルを展開しました。様々の分野の方から専門的な学びを通して、子ども達も意欲的に活動し学びの視野が広がったような気がします。二学期以降も継続していきたいと思えます。

七月は十二日と短い授業日数でしたが、様々な取り組みをしました。子ども達の元氣な姿と真剣に学ぶ姿が暑い太陽の下のようにキラキラしてまぶしかったです。やはり、学校は子どもが生き生きして過ごせるのが一番です。

二学期は八月二十五日(金)から始まります。充実した夏休みを過ごした子ども達も、元気に学校に戻ってきてくれるのを楽しみ待ちたいと思います。



夏休みの過ごし方!

今月21日から夏休み(夏期休業)がはじまります。子どもたちも普段の生活より時間に余裕が生まれると思います。学校から「夏休みの過ごし方」を配布します。例年の内容に加えて感染症予防と水難事故について記載されています。保護者の皆様におかれましても必ず目を通して、子どもたちの安全で規則正しい生活を支えていただきますようお願いいたします。

【保護者の皆様にご協力を!】

- 手伝いや学習、遊びの時間など定め、ゆとりある計画を立てさせてください。
- テレビ、スマホ、ユーチューブ等の閲覧等の状況を把握し不適切なものを見ないようにご対応ください。
- 各種体験活動や地域行事への参加をする場合には、安全面の確認をお願いします。
- 毎日の生活リズムを確認し、早寝、早起きを奨励し体調を崩さないようにご対応ください。

【各自治会長さんとの交流】

七月十一日に、各自治会長さんや民生委員の方々、子ども会支部長を招いて、各自治会ごとに交流会を開催しました。コロナ禍の状況下、各自治会でも子ども達との交流がなく、活動も停滞していましたが今年度は、六年生が中心となり、各自治会で夏休みのラジオ体操をはじめ、様々なイベントを計画中です。保護者の皆様も、ご協力いただき、各自治会を盛り上げて欲しいと思えます。



子ども達に自己紹介する各自治会長の皆さんと民生委員の方々



さとうきび体験



○7月5日に、六年生を対象に「さとうきびについての学習会」を行いました。身近にあるさとうきびですが、その特性や生産方法がほとんど知らないなので、村さとうきび生産組合副組合長の安里雄徳さんを招いて、詳しく教えて頂きました。(*^o^*)



7月！子ども達の学び！！



○子ども会支部長さんの話を聞く子ども達



○7月11日に、4年生が福祉教育（総合学習）で、パラリンピックのボートとクロスカントリーのニノ流で視覚障害クラスの日本代表で活躍している（有安諒平）選手を招いて、障害スポーツについて学びました。

目に障害が発症されてから障害を隠すように生活をしていて「できない事ばかり」という価値観の中で出会ったのがパラスポーツだったそうです。「できないことがあるからこそできることがある」ということを様々な経験をとおして再認識し、視覚障害そのものを前向きに捉えるきっかけになったそうです。有安選手の講話を真剣に聞いていた子ども達は、どんな困難な状況でもチャレンジする大切さを学んだようでした。



水遊びや水泳を笑顔で、楽しむ子ども達

